

2014年11月26日 掲載 山形新聞

タイに新会社設立

物社
貨会
第一
関連

トラックボディー製造・販売

物流大手の第一貨物（山形市）を傘下に持つ「ディー・ティー・ホールディングス（HD）」（東京都）

は、自動車部品製造などのビューテック（愛知県豊田市）と資本提携し、冷凍車トラックのボディーを製造・販売する会社をタイに設立した。タイ中部・バンブー工業団地にあるビューテック現地法人の建物に新た

に生産設備を導入。来年4月の製造開始を見込む。2018年までに月産1000台を目指す。

急速に経済発展するタイで冷凍車の需要の伸びが見込まれる点に着目。現地法

人でトラックに搭載する電気式冷凍機の製造実績のあるビューテックと提携した。新会社の名称は「JAPAN BODY MANUFACTURING（ジャパン ボディー マニュファクチャリング）」。

資本金は1億5千万円（5億4千万円）。今年10月31日に設立した。出資比率はディー・ティー・HDが80%、ビューテックが20%。第一貨物と中国の2社で設

立した物流会社（中国）の社長を務めていた北野隆志氏が社長に就任した。代表権は北野社長が持つ。

また、高耐久性トラックボディー製造で定評のある札幌ボデー工業（札幌市）と業務提携することで、タイの悪路に負けずに長年使用できる製品を生産する。将来的には災害支援車、救急車など特殊車両の製造・販売も計画している。